

認知症ケア評価表

氏名 _____

以下の認知症ケアに関する項目内容について、自分がどの程度できると思いますか。経験がない項目でも、やろうと思えばどの程度できると思いますか。最も近い回答1つに○を付けてください。又、どうしても判断できない場合は、「判断できない」欄に○をつけてください。

	項目	よくできる	だいたいできる	多少できる	ほとんどできない	判断できない
1	認知症者の状態・状況を観察し、その変化を捉えること					
2	認知症者の状態・状況について、本人の立場に立って情報を収集すること					
3	認知症者の状態・状況について、家族や他のケア従事者から情報を得ること					
4	認知症者に関する記録は常に確認し、更新された内容を把握すること					
5	認知症者に関する情報を収集するため、アセスメントシートなどの情報収集ツールを使うこと					
6	認知症者に関する情報の裏付けや意味について、できる限り本人への確認を取ること					
7	認知症者に関する情報の裏付けや意味について、チームメンバーと検討すること					
8	収集した情報をもとに、認知症者の認知機能や認知症の症状を把握すること					
9	収集した情報をもとに、認知症者の日常生活の中での自立度を把握すること					
10	収集した情報をもとに、認知症者の過去・現在・未来に対する思いを想像すること					
11	把握した情報をもとに、認知症者本人への支援に活用すること					
12	家族の状態・状況を観察し、その変化を捉えること					
13	家族の状態・状況から認知症者本人への思いや認知症ケアに対する意欲・力量を把握すること					
14	収集した家族に関する情報を、認知症者本人や家族への支援に活用すること					
15	チームメンバーの状態・状況を観察し、その変化を捉えること					
16	チームメンバーの状態・状況から認知症ケアに対する意欲・力量を把握すること					
17	把握したチームメンバーに関する情報を、チームメンバーへの支援に活用すること					
18	認知症の中核症状の具体的な症状についての知識を持つこと					
19	認知症の原因疾患別の認知症の症状とケアについての知識をもつこと					
20	認知機能評価スケール(長谷川式簡易知能評価スケールMMSEなど)の活用法についての知識を持つこと					
21	中・高齢期によく見られる心身疾患の種類、症状、ケアについての知識を持つこと					
22	認知症者によく処方される薬剤名とその薬効についての知識を持つこと					
23	認知症者のための医療・介護・福祉制度についての知識を持つこと					
24	認知症ケアに関わる各職種の機能や役割についての知識を持つこと					
25	認知症ケアに関わる関連機関の機能や役割についての知識を持つこと					

	項 目	よく できる	だいたい できる	多少 できる	ほとんど できない	判断 できない
26	インターネット、テレビ、新聞などを通じて、認知症ケアに関する新しい知識を収集すること					
27	講演会・勉強会などに参加して、認知症ケアに関する新しい知識を収集すること					
28	認知症ケアに関する新しい知識をいつでも活用できるように整理しておくこと					
29	認知症者に対して、偏見・先入観を持たずに接すること					
30	認知症者の羞恥心やプライバシーに気をつけて関わること					
31	認知症者の生活習慣・文化・価値観を尊重すること					
32	認知症者の気持ちに共感的理解を示すこと					
33	認知症者が不安にならないよう、行動・態度に気を付けること					
34	認知症状による言動を否定しないで付き合うこと					
35	認知症者に対する自分の言動や感情を振り返り、自分自身を客観的に見ること					
36	認知症者の主体性を大切に本人と関わること					
37	認知症者が納得してケアを受けられるように関わること					
38	認知症者の家族と認知症ケアの大変さについて一緒に話したり、分かち合うこと					
39	認知症者の家族の認知症者本人への思いや認知症ケアに対する力量・経験を尊重すること					
40	認知症者の家族が認知症や認知症ケアについて正しい理解ができるように関わること					
41	認知症者の家族が認知症本人の状態を正しく理解できように関わること					
42	認知症者の家族と認知症ケアで困っていることについて協力し取り組むこと					
43	チームメンバーの認知症ケアへの協力に対して感謝の思いを伝えること					
44	チームメンバーと認知症ケアの大変さについて一緒に話したり、分かち合うこと					
45	チームメンバーに対する自分の言動や感情を振り返り、自分自身を客観的に見ること					
46	チームメンバーの認知症ケアに対する力量、経験、考え方を尊重すること					
47	チームメンバーと認知症ケアについて積極的に話し合うこと					
48	チームメンバーと認知症ケアに関する話し合いの際、相手の立場に立って話を聞くこと					
49	他職種と認知症ケアの大変さについて一緒に話したり、分かち合うこと					
50	他職種の専門性や考え方を尊重すること					

	項 目	よく できる	だいたい できる	多少 できる	ほとんど できない	判断 できない
51	他職種との認知症ケアに関する話し合いの場に積極的に参加すること					
52	他職種と認知症ケアに関する話し合いの際、相手の立場に立って話を聞くこと					
53	他職種と認知症ケアに関する話し合いの際、相手に自分の意見を言うこと					
54	他職種と認知症ケアに関する話し合いの際、自分の意見の根拠を説明すること					
55	他職種と認知症ケアに関する話し合いの際、認知症者の立場に立って意見を調整すること					
56	他職種が認知症・認知症ケアについて正しい理解ができるように関わること					
57	他職種が認知症ケアにおける取り組みに興味や意欲が持てるように関わること					
58	他職種とお互いの専門性を発揮し協力して認知症ケアに取り組むこと					
59	認知症者がよく遭遇する危険・事故を予測し、予防策を立てること					
60	認知症の進行を予測し、その支援の見通しを立てること					
61	自分の認知症ケアにおける課題(以下、課題)を自覚すること					
62	チームや職場の課題を明確にすること					
63	さまざまな課題に直面した時、優先すべき課題を選択すること					
64	課題にある要因について広く深く考えること					
65	課題の背景を考えた上で、解決の方法を探ること					
66	今までの実践経験から課題解決のためのヒントを得ること					
67	柔軟な発想で、さまざまな課題解決方法を提案すること					
68	認知症ケアにおける取り組みにおいて、実行可能で具体的な計画を立てること					
69	必要な資源・制度を活用し、認知症ケアにおける取り組みを実行すること					
70	適切な協力者を探し、協力を求めて、認知症ケアにおける取り組みを実行すること					
71	計画に沿って認知症ケアにおける取り組みを実行すること					
72	行った認知症ケアにおける取り組みについて、目的に沿って評価すること					
73	行った認知症ケアにおける取り組みの内容と成果をまとめ、報告(発表)すること					
74	認知症ケアにおける取り組みの成果がすぐに見られない時は、原因を探りながら根気強く続けること					
75	課題に直面した時、動揺しないで冷静に対応すること					
76	直面している課題に対して、その場で臨機応変に対応すること					